

第135回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成19年6月)

柏崎信用金庫

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	10,078	-1.54	-0.26	4,064	-0.31	-0.14
東部地区	14,325	-0.16	-0.09	5,540	1.22	-0.43
西部地区	10,738	0.34	-0.14	3,886	2.96	-0.15
駅南地区	6,402	0.54	-0.12	2,600	1.12	-0.03
半田地区	3,521	1.70	-0.39	1,281	3.22	-0.38
横山地区	5,680	0.69	0.15	1,843	2.04	0.10
茨目・田尻地区	6,945	0.57	0.21	2,334	1.47	0.43
荒浜地区	5,289	0.57	0.20	2,025	2.73	0.34
その他地区	21,869	-1.25	-0.07	7,251	-0.20	0.00
西山町地区	6,576	-2.14	-0.19	2,160	-1.00	-0.04
高柳町地区	2,095	-3.94	-0.75	857	-2.72	-0.34
柏崎市計	93,518	-0.47	-0.09	33,841	0.89	-0.07
刈羽村	4,994	-0.17	0.04	1,516	1.33	0.13
小国地区（長岡市）	6,652	-1.97	-0.09	2,151	-0.13	0.13
出雲崎町	5,390	-1.58	0.00	1,826	-0.43	0.00
合計	110,554	-0.60	-0.08	39,334	0.78	-0.05

（資料出所：柏崎市、各町村）

地域全体の人口動向は、前年同月比では引き続き全ての市町村・地区で下回り、全体で678人、0.60%の減少となっている。なお、市町村・地区別では柏崎市が448人、0.47%、刈羽村が9人、0.17%、小国地区（長岡市）が134人、1.97%、出雲崎町が87人、1.58%とそれぞれ減少している。

また、前月比においても、柏崎市が89人、0.09%、小国地区が6人、0.09%と減少していることから、全体では93人、0.08%の減少となっている。

一方、世帯数は前年同月比で柏崎市が299世帯、0.89%、刈羽村が20世帯、1.33%と増加しており、全体では308世帯、0.78%の増加となった。

また、前月比においては、柏崎市が27世帯、0.05%と減少したことから、全体では22世帯、0.05%の減少となっている。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	1,211		6.32		-3.19	
月間有効求職者	1,154		-14.89		-9.63	
月間有効求人倍率	1.05	0.90	0.21*	-0.05*	0.07*	0.01*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを除く常用）では月間有効求人数が1,211人と前年同月比で70人、6.32%の増加となったが、前月比では40人、3.19%と減少している。

一方、月間有効求職者数は1,154人と前年同月比で202人、14.89%の大幅な減少となり、前月比でも123人、9.63%の減少となっている。

以上の結果、月間有効求人倍率は1.05倍と前年同月比で0.21ポイント、前月比でも0.07ポイント上回っており、県平均0.90倍に対しても0.15ポイント上回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを除く常用）は、月間新規求人数が442人と前年同月比で2人、0.45%の増加、月間新規求職者数では303人と前年同月比で68人、18.33%と大幅に減少した結果、月間新規求人倍率は1.46倍と前年同月1.19倍を0.27ポイント上回っている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成19年6月の累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅 (併 用)	24	-21	-1	86	-34
共 同 住 宅	2	2	2	6	5
事 務 所	1	-1	0	2	0
作 業 所 ・ 工 場	2	0	0	9	2
営 業 建 物	7	-3	5	11	-2
公 共 建 物	0	-2	-1	1	-3
そ の 他	17	-4	2	40	-18
合 計	53	-29	7	155	-50

(資料出所： 柏崎市)

建築確認申請の状況は、当月申請合計が前年同月比で29件の大幅な減少となったものの、前月比では7件の増加となり、工種全体では53件の申請となった。工種別内訳の主な増減をみると、前年同月比では一般住宅（併用）で21件と大幅に減少、前月比では営業建物で5件の増加となっている。

なお、工種全体の申請内容は、新築が28件、増築が19件、改築が6件となっており、一般住宅（併用）における市内・市外施工業者別確認件数については、市内施工業者が16件（うち新築9件、増築5件、改築2件）、市外施工業者が8件（うち新築4件、増築2件、改築2件）となった。

4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	64,725	0.36	0.18	14,983	1.53	-20.65
電 力	12,310	-2.49	-0.12	48,217	0.07	8.13

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で234口、0.36%の増加、前月比でも118口、0.18%の増加となった。一方、電力では前年同月比で315口、2.49%の減少、前月比でも15口、0.12%の減少となっている。

使用量においては、電灯が前年同月比で227kwh、1.53%の増加となったものの、前月比では3,901kwh、20.65%と大幅に減少している。一方、電力は前年同月比で38kwh、0.07%の増加、前月比でも3,628kwh、8.13%の増加となっている。

5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	1,271,403	-4.30	-16.78	754,022	-1.12	3.35
営 業 用	207,330	0.00	1.03	134,504	2.15	3.02
工 場 用	533,152	9.46	30.61	158,054	-2.31	18.00
官 公 学 校 用	255,867	-3.55	-7.96	96,546	0.16	12.86
そ の 他				78	-88.59	-70.78
合 計	2,267,752	-0.89	-6.26	1,143,204	-0.86	5.86

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域のガス供給量は、用途全体では前年同月比で20,529m³、0.89%の減少、前月比でも151,529m³、6.26%の減少となっている。用途別内訳を見ると、前年同月比では工場用が増加しているが家庭用、官公学校用で減少しており、前月比でも工場用が大幅に増加しているものの、家庭用、官公学校用が減少となっている。

一方、水道給水量は、用途全体では前年同月比で9,937m³、0.86%の減少となったものの、前月比では63,354m³、5.86%と増加している。用途別内訳を見ると、前年同月比では家庭用、工場用が減少しており、前月比ではその他を除く全ての用途で増加となっている。

6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	74,633	0.32	-2.61	78,307	-0.40	-2.94
西 山	39,434	3.67	-4.44	35,229	3.48	-6.02
米 山	21,024	1.99	-16.77	19,156	0.69	-13.93
合 計	135,091	1.54	-5.64	132,692	0.76	-5.50

(資料出所：道路公団金沢管理局上越管理事務所)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で2,049台、1.54％の増加となったものの、前月比では8,080台、5.64％の減少となっている。

一方、出口においても、全体では前年同月比で1,004台、0.76％の増加、前月比では7,734台、5.50％の増加となった。

インター別の内訳を見ると、前年同月比では柏崎インターの出口を除く全ての出入口で増加しており、前月比では全てのインターの出入口で減少しており、特に米山インターでは二桁台の減少率を示している。

7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	336,260	0.27	0.26	137,852	1.46	1.69
平 残	334,456	-0.21	-0.08	135,451	0.72	0.32

預金は、末残が前年同月比で919百万円、0.27％の増加、前月比でも899百万円、0.26％の増加となった。また、平残においては前年同月比で710百万円、0.21％の減少、前月比でも284百万円、0.08％の減少となっている。

一方、貸出金は末残が前年同月比で1,994百万円、1.46％の増加、前月比でも2,294百万円、1.69％の増加となり、平残においても前年同月比で975百万円、0.72％の増加、前月比でも445百万円、0.32％と増加している。

8. 市内手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	4,835	-16.82	-24.77
交 換 金 額	3,160	-27.19	-43.50
不 渡 り 手 形 枚 数	0	-100.00	0.00
不 渡 り 手 形 金 額	0	-100.00	0.00

(資料出所：柏崎手形交換所)

柏崎市内の手形交換高は、当月末日の休日要因から交換枚数が前年同月比で978枚、16.82％、前月比でも1,592枚、24.77％といずれも大幅な減少となっている。また、交換金額も同様に前年同月比で1,181百万円、27.19％、前月比でも2,433百万円、43.50％と大幅な減少となった。なお、不渡手形は2カ月連続で発生しておらず、前年同月比では9枚、2百万円の減少となっている。

当月の法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産は5件（前年同月3件、前月8件）、負債総額36億円（同7億円、同41億円）、1件当たりの負債額7億円（同2億円、同5億円）となっている。

県内地区別では下越地区2件（佐渡市1件、岩船郡1件）、中越地区1件（長岡市1件）、上越地区1件（糸魚川市1件）となっており、柏崎地域では発生していない。業種別は建設業1件、製造業2件、販売業2件で、倒産原因別の状況は販売不振4件、連鎖倒産1件となっている。

県内企業倒産は、大型倒産（負債10億円以上）が1件、負債総額30億円発生している。倒産全体では前年同月比で2件、負債総額28億円の増加となったが、前月比では3件、負債総額4億円の減少となっている。